

平成 29 年 9 月 26 日  
国土交通省 東北地方整備局

## 記者発表資料

## 平成 29 年度 災害対策等緊急事業推進費の配分について

～ 平成 29 年 7 月豪雨により被害を受けた 2 河川の再度災害防止へ ～

平成 29 年 7 月豪雨により河川から溢水し甚大な浸水被害が発生した<sup>おものおも</sup>雄物川水系雄物川、<sup>あがのたぐちざわ</sup>阿賀野川水系田の口沢川の 2 河川に対し、再度災害を防止するための災害対策等緊急事業推進費\*が配分されましたのでお知らせします。

[金額単位：百万円]

	対象河川	事業主体名	施行地	事業費	国費	実施内容
(1)	<sup>おものおも</sup> 雄物川水系 雄物川	国土交通省	<sup>だいせんし きょうわこたね</sup> 秋田県 大仙市協和小種地先	580	580	災害対策
(2)	<sup>おものおも</sup> 雄物川水系 雄物川	国土交通省	<sup>あきたし とよいわとよまき しもはまならた</sup> 秋田県 秋田市豊岩豊巻～下浜樽田地先	1,720	1,720	災害対策
(3)	<sup>あがのたぐちざわ</sup> 阿賀野川水系 田の口沢川	福島県	<sup>みなみあいづ ただみまち ただみ</sup> 福島県 南会津郡只見町大字只見地内	320	160	災害対策

※ 災害対策等緊急事業推進費は、年度途中に発生した自然災害による被災地域や重大な交通事故が発生した地域において、当初予算では対応しきれない対策に年度内に緊急に予算支援する制度です。

災害対策等緊急事業推進費の概要については、以下のホームページをご覧ください。

[http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudokeikaku\\_tk4\\_000002.html](http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudokeikaku_tk4_000002.html)

<発表記者会>秋田県政記者会、福島県政記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

## 問合せ先

国土交通省 東北地方整備局 TEL 022-225-2171 (代表)

総括：河川部 河川調査官	平野 明德 (内線 3513)
河川(直轄)関係：河川部 河川計画課 課長	奥中 智行 (内線 3611)
河川(補助)関係：河川部 地域河川課 課長	佐藤 徳男 (内線 3811)

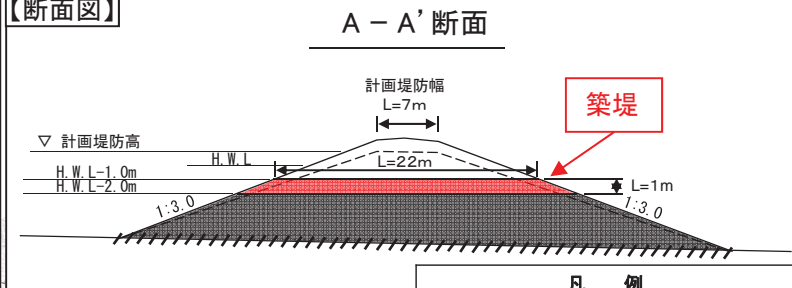
# (1) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	河川激甚災害対策特別緊急事業(雄物川水系雄物川) <small>オモノ オモノ</small>		
事業主体	国土交通省		
施行地	秋田県大仙市協和小種地先 <small>ダイセン キョウワコタネ</small>		
事業費	580 (百万円)	国費	580 (百万円)
内容	<p>平成29年7月22日の梅雨前線に伴う豪雨により、雄物川中流域で溢水し、床上浸水などの浸水被害が生じた。</p> <p>このため、「河川激甚災害対策特別緊急事業」の初年度に推進費を活用して緊急的に築堤を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。</p>		

【位置図】

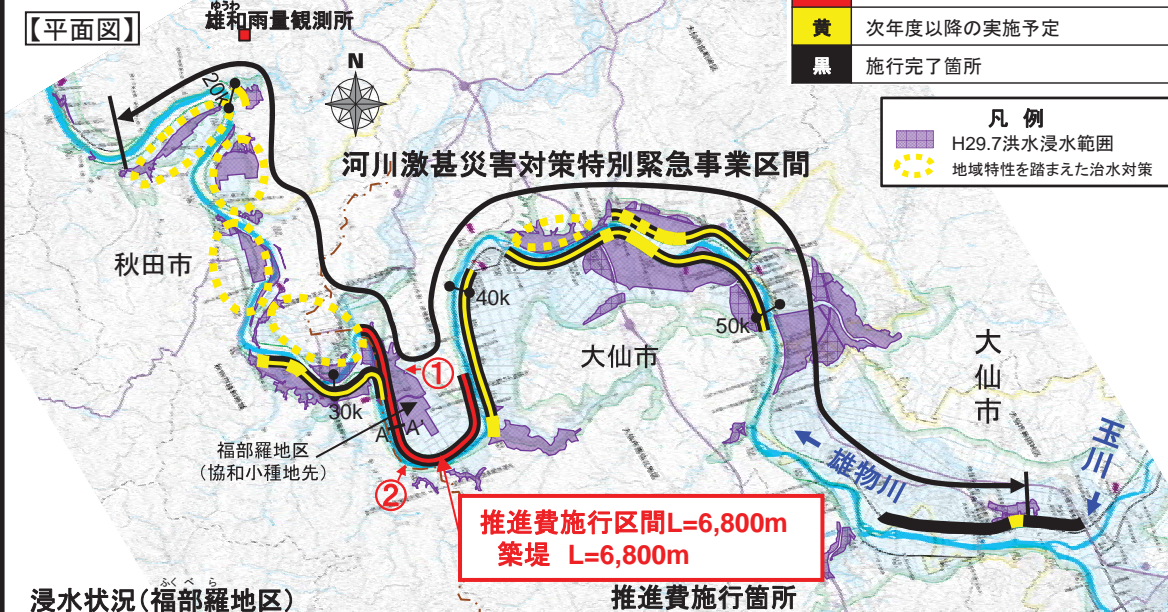


【断面図】



凡例	
赤	推進費施行箇所(当年度施行)
黄	次年度以降の実施予定
黒	施行完了箇所

【平面図】

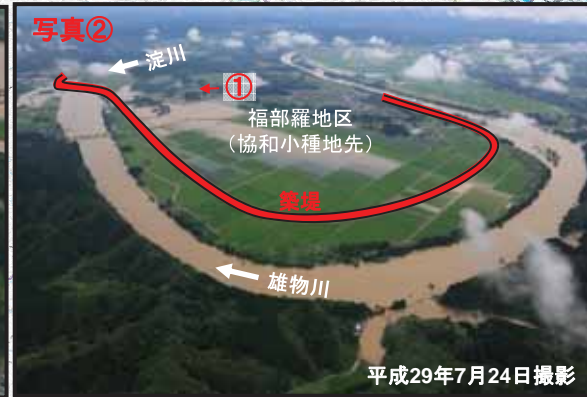


凡例	
紫	H29.7洪水浸水範囲
黄点	地域特性を踏まえた治水対策

浸水状況(福部羅地区)

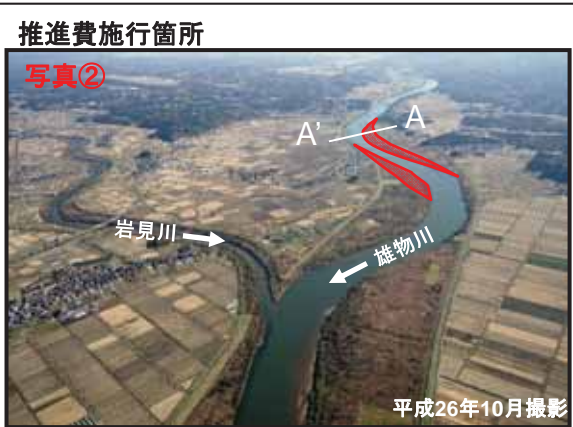
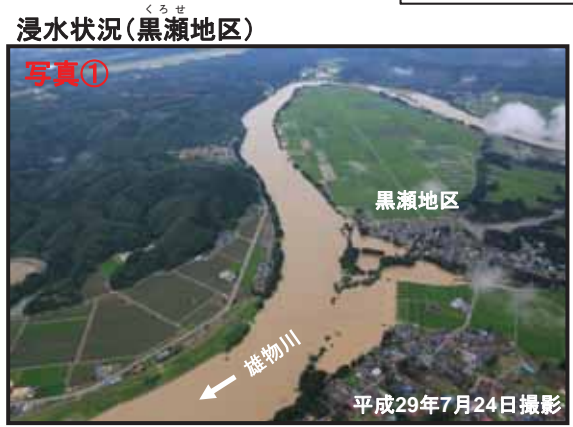
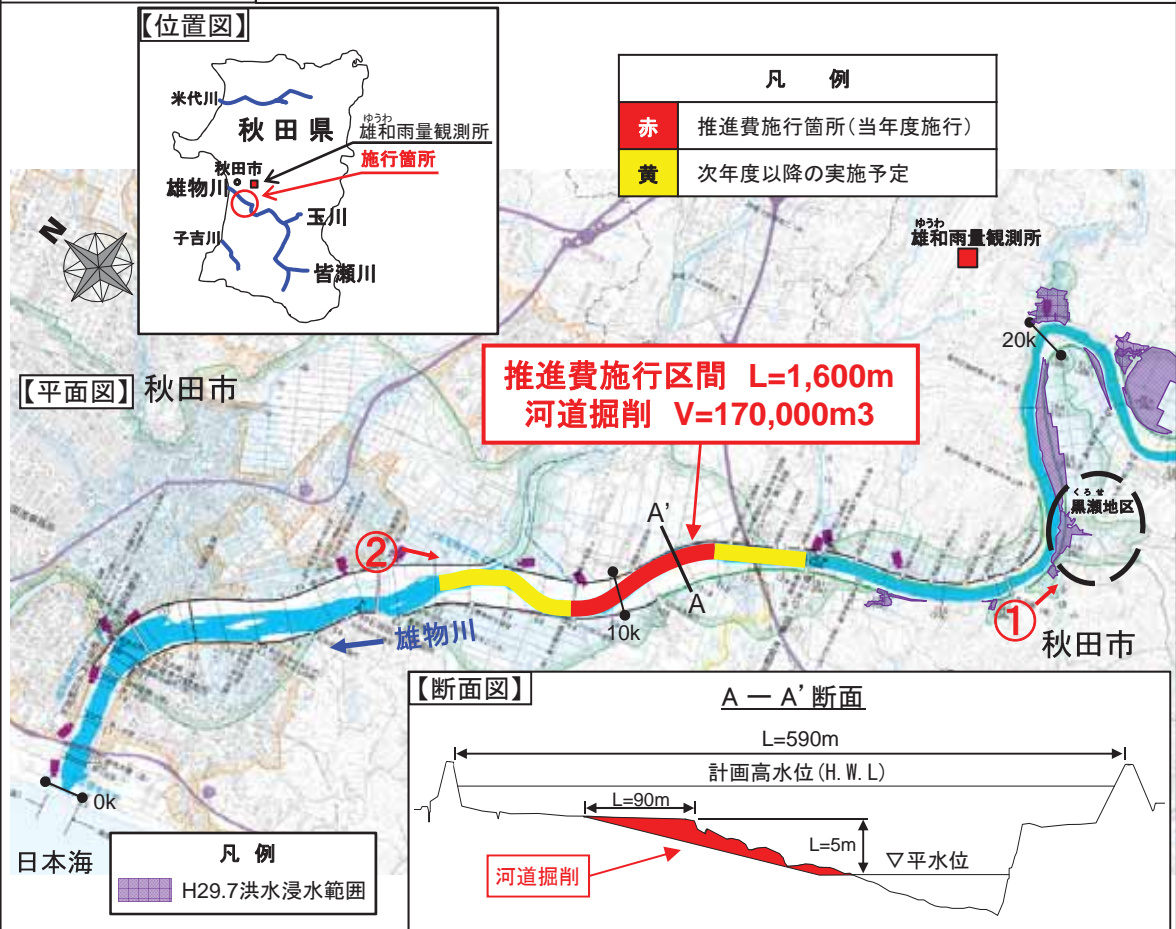


推進費施行箇所



## (2) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(雄物川水系雄物川) <small>オモノ オモノ</small>		
事業主体	国土交通省		
施行地	秋田県秋田市豊岩豊巻～下浜檜田地先 <small>アキタ トヨイワトヨマキ シモハマナラタ</small>		
事業費	1,720(百万円)	国費	1,720(百万円)
内容	平成29年7月22日の梅雨前線に伴う豪雨により、雄物川中流域で溢水し、床上浸水などの浸水被害が生じた。 今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に河道掘削を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		





### (3) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(阿賀野川水系田の口沢川)		
事業主体	福島県		
施行地	福島県南会津郡只見町大字只見地内		
事業費	320 (百万円)	国費	160 (百万円)
内容	<p>平成29年7月17日から18日の豪雨により、田の口沢川から溢水し、浸水被害が生じた。</p> <p>公共土木施設に被害がなかったが、推進費を活用して緊急的に河川改修を行うことで、河川の流下能力を向上させ、再度災害防止を図り、地域住民の安全・安心を確保する。</p>		



凡例	
赤	推進費施行箇所(当年度施行)
黒	施行完了箇所

